

アメリカ、ウィスコンシン州出身の国際交流員  
アンドリューが見た日本、笠間市。

| Vol.5 |

## Rice Fields of Kasama

文 | アンドリュー アイガル

問い合わせ | 市民活動課 (内線 133)



田植えに挑戦しました！日本に観光で訪れる外国人は、神社にお参りしたり、富士山に登ったり、秋葉原に行ったりすることが多いでしょう。しかしこれは日本文化の一部です。つまり知られていない文化も存在します。私は外国人にとって有名な文化についても興味がありますが、普段あまり体験することができないことを探し求めていたので、田植えをする機会があり、すぐ飛びつきました。

アメリカでは、田んぼがほとんどなく、私は田んぼを見たことがありませんでした。なぜなら、アメリカでは主食としてお米を食べるという習慣ではなく、一部の地域しかお米を作っていないからです。代わりに、私の故郷では田んぼではなく、トウモロコシ畑を一望することができます。しかし、日本ではお米は主食であることから、長く日本に住んでるうちに食事にご飯がなければむしろ何かが足りないと感じるようになりました。はじめて田植えを体験するにあたり、「田植えは大変だよ」や「泥で真っ黒になっちゃうよ」、「ヒルは危ないから気を付けて」などと言われ、少し不安になりました。田植えの感想を一言でまとめるtrandすれば、間違いなく「大変」と言うしかないです。

田植えを実際体験したことで、"Real Japan"をより深く知ることができます。貴重な経験になりました。田植えは観光スポットではありませんが、魅力がちゃんとあります。外国人にとっては、日本に行って田植えをしようと思われないかもしれません。田植えのような本格的な文化を他の外国人に是非体験してもらいたいと思いました。ちなみに、秋の稻刈りもありますので、さっそく筋トレを始めないとね！



Looking forward to my next new experience!

Andrew アンドリュー